

# — 市政を問う — 一般質問

## 学校教育における課題と 今後の展望について

無所属 増田 暢之 議員

**質問** 約60年ぶりに改定された教育基本法の内容に対する率直な考えと、本市の学校教育に与える影響は。

**答弁** 十分理解できる内容になっている。法施行により本市の学校教育の方向性が大きく変わるとは考えていない。

**質問** 教育再生会議で集約された意見の中に、ゆとり教育見直しのため授業時間1割増などがある。見解と対応は。

**答弁** 個々の特性に合わせ、自主的な学習を可能にすることがゆとり教育のねらいと認識する。確かな学力を身につけさせるため、授業時間の拡大も必要と思う。今後も個に対応した教育を推進したい。

**質問** 本市の学校給食費未納の現状と督促を含めた今後のあり方は。

**答弁** 17年度の未納者は56人、未納額は約130万円であり、

学校活性化を  
目指し、将来  
に向けた学校  
選択制のあり  
方等について、  
磐田市立小・  
中学校通学区  
域審議会で審  
議している。



**質問** 子供たちが一番興味を示しているブログや携帯電話に対する指導方針と保護者に対する啓もうは。

**答弁** 情報化の影の部分の指導を重視しており、各校の総合的学習の時間等で指導している。保護者に対しては、市で作成したチラシを配布し、懇談会等機会に注意を促すよう各校に通知している。

**質問** 小中学校の通学区域弾力化に関し、教育委員会の基本的概念と今後の取り組みは。

**答弁** 学校選択機会の拡大や

## 土地政策と住宅政策 市職員の勤務状況

無所属 宮澤 博行 議員

土地・住宅政策

**質問** 中泉の七軒町など5自治会の人口を昭和35年と平成17年とで比較すると、5千人以上減少している。

定住人口の市街地への誘導は行政の務めと考えるが、市中部の人口増加を促す



駅前整備

目指しているが、この大きな課題にどんな政策が考えられるか、今後検討していきたい。

考えは。

**答弁** 市街地再開発事業等を積極的に推進し、住環境の整備を図り、定住人口の確保を

**質問** 旧豊岡村地区に市街化区域を設けては。

**答弁** 過去の経緯を十分配慮し、関係者の意見を聞きながら検討していきたい。

**質問** 市街化区域において商業施設出店が容易になるよう、柔軟に用途地域の見直しを。

**答弁** 用途設定は、中心市街地衰退を防ぐために多面的検討が必要となる。見直しが必要となる場合は、地域住民等の理解や協力のもと、的確に見直す必要があると考える。

**質問** 土地利用について、現状ではやりにくいという認識を持っているのか。

**答弁** 実態を一番把握してい

## 行財政の改善 安全・安心の施策

公明党 小野 泰弘 議員

行財政

**質問** 総務省の19年度地方財政対策の中に、公的資金の繰上償還による公債費負担の軽減策が盛り込まれている。市の対応は。

**答弁** 将来の負担軽減のため、19年度の収入状況等を見る中で積極的に検討していきたい。

**質問** 県において、県税や市

る市の認識する現状と、県の制度上の土地規制に大きなギャップがあると認識する。国等に実情を訴えていきたい。

**質問** 遠州豊田パーキングエリア工業用地への入居に漏れた企業のうち、市内に立地が決まった企業の数は。

**答弁** 2社が決定し、他の2社にも検討いただいている。

**質問** 18年度に長期休業した職員数とその主な理由は。

**答弁** 2月20日までの11カ月間で、1カ月以上の病気休暇取得者は24人いる。けが等による休暇者は14人、メンタル面での休暇者は10人である。

税等の課税から徴収までの事務を一元化する、静岡県地方税一元化構想が検討されている。今後の市の対応は。

**答弁** 他市の動向等を踏まえ、19年度の早い時期に参加するかどうかの結論を出したい。

**質問** 総務省では、ICTタグリーダーと呼ばれる読取装置

等を校門や電柱に設置し、ICTタグ等を持つ子供が通過したとき自動的に保護者へ通知する、地域児童見守りシステムの構築を進めている。市でも検討すべきでは。

**答弁** 安全確保に役立つものと認識するが、多額の予算が必要になる。当面現在取り組んでいる対策を充実させたい。

**質問** 市公共施設に設置しているAEDを、各種イベント等に無料貸し出しする考えは。

**答弁** 各種イベントへの貸し出しについて検討していく。



**質問** 平熱が36度C未満の低体温症の子供がふえているといわれる。市の現状と対策は。

**答弁** 市内のある小学校の調査によると、体温が36度C未満の児童数は1割強との結果が出ている。今後、学校医とどのような対応がいいのか、相談していきたい。

**質問** お年寄りや障害のある方のために、家庭ごみ等の訪問戸別収集の実施を。

**答弁** 19年度から実施することができるだけ早い時期に実施できるように準備を進めたい。

### 農業政策の振興 磐田市の医療政策

無所属 早川勝次 議員

#### 農業政策

**質問** 農地の環境保全、活用のため、営農活動等の支援は。

**答弁** 実施要望がある地区に対しては個別に説明会を開催し、支援していきたい。

**質問** 担い手育成や支援体制を含め、魅力ある農業振興策の取り組みは。



**答弁** 担い手の経営診断・経営改善研修会等の開催、保有合理化事業による農地集積などの取り組みを行っている。

**質問** 地元の特色ある農産物を、農協や生産者と一体となり地域ブランド化することが急務と思われる。取り組みは。

**答弁** お茶、温室メロン、

シロネギ、エビイモを中心にブランド化を進めている。

#### 医療政策

**質問** 市立総合病院の機能充実のため、地域周産期母子医療センターの設立は。

**答弁** センターの認定は県が行うが、県から打診は受けている。具体化に向け現場の意見集約等を行い、施設基準に沿った整備を検討していく。

### 福祉のまちづくり 観光のまちづくり

無所属 玉田文江 議員

#### 福祉

**質問** 新市で示す初の障害者計画の重点方針は。

**答弁** 障害者が自立した生活を送りながら、みずからの能力を發揮できる社会、だれもが社会の一員としてあらゆる活動に参加し、ともに支え合う社会の実現を目指すことを基本にしている。

**質問** 新計画において、障害者種別のニーズへの的確な対応が必要と考えるがどうか。

**答弁** アンケート調査等によりニーズ把握に努めた。自立支援の観点から、地域生活移

していく。  
**質問** 地域医療体制の充実には、かかりつけ医との連携が重要と思われる。現状は。

**答弁** 15年9月に病診連携室を立ち上げるなど、連携を図っている。さらなる連携強化を図るため人員を充実させ、看護師等と一体となった地域医療連携室としていくことを検討している。

**質問** 南部地域の救急医療について、最終判断をどのように持つていくのか。

**答弁** 磐田市南部救急医療機関整備検討委員会の結果は、重要な判断基準の一つとして尊重したい。一方、民間医療法人徳洲会から進出計画があると聞く。時期は、公設の場合、総合計画の前期で検討し、実施は後期と考える。

**質問** 文化財めぐりなどの来訪者のために、トイレ等の設備が必要と考えるが計画は。

**答弁** 長者屋敷のトイレは19年度の早期に更新する予定で、鶴ヶ池のトイレは20年度をめぐりに整備を予定している。

**質問** 旧磐田市時代に提案した、まち全体が歴史博物館構想に、どう対応してきたか。

**答弁** 旧見付学校や竜洋・豊岡の資料館等、文化財の各ルートの拠点となる施設の良好な管理と活用、及び史跡の公有地化と整備に努めてきた。



退院促進事業の受

### 情報化施策の取り組み 自治会要望等の道路工事

無所属 岡 實 議員

#### 情報化施策

**質問** 市ホームページへのパ  
ナー広告掲載について、基本  
的な考えと収入見込み額は。

**答弁** 広告という手段を通  
して、民間企業等との協働  
により市の新たな財源を確  
保し、市民サービスの向上  
等につなげようと考えてい  
る。広告の範囲など具体的  
な掲載要綱の準備を進めて  
いる段階で収入見込み額は  
未定だが、19年度のできる  
だけ早い時期に広告を募集  
し、掲載していきたい。

**質問** 封筒など、他の有料広  
告掲載について検討状況は。

**答弁** ホームページ以外の媒  
体への広告についても、広告  
掲載要綱に基づき、できると  
ころから実  
施していき  
たい。

**質問** 図書  
館にICTタ  
グを導入す  
る考えは。

**答弁** 多く



の課題があるが、導入につい  
て、22年末の図書館情報シス  
テムの更新時に合わせ、ICT  
タグ規格の選定、費用対効果  
等さまざまな面から具体的に  
検討したい。

### 少子化対策/住宅行政 高齢者福祉

公明党 山際 今子 議員

#### 少子化対策

**質問** 妊婦無料健診を、2回  
から5回へ拡充する考えは。

**答弁** 子育て支援策として、  
健診の拡充は必要と理解する  
が、実施にはさらなる財政負  
担が必要となるので、近隣の  
状況等を見ながら検討したい。

**質問** 歯周病の早期発見・予  
防のためにも、妊婦歯科検診  
実施の考えは。

**答弁** 妊婦単独の歯科検診は  
実施していないが、30歳以上  
の市民を対象とした「歯と歯  
肉の健診」を実施している。  
妊産婦には年齢制限がなくだ

#### 自治会要望

**質問** 自治会要望工事の未実  
施について、解消時期と自治  
会への説明は。

**答弁** 旧市町村間を結ぶ幹線  
道路事業と合併による大型事  
業を優先させざるを得ず、生  
活道路事業予算は当面厳しい  
状況であり、市政懇談会等  
を通じて、自治会等の理解を得  
ていくよう努力している。事業

れでも受けられるので、母子  
手帳発行時等に周知している。  
**住宅行政**

**質問** 民間活力を活用し、高  
齢者へ優良な賃貸住宅を供給  
する制度に対する市の対応は。

**答弁** 高齢化社会に対応した  
住宅供給策として大変有効な  
制度と考える。今後策定する  
新住宅マスタープランで必要  
性や採算性を考慮し、住宅施  
策と福祉施策の密接な連携を  
図りながら検討していきたい。

#### 高齢者福祉

**質問** 特定高齢者の把握状況  
と、介護予防への参加実態は。

の進展を見据えながら、未解  
決の要望事項について、でき  
る限り配慮していきたい。  
**質問** 準幹線道路整備に当た  
つての基本的な考えは。

**答弁** 骨格道路となる道路網  
が有効的に機能するためには、  
準幹線の道路整備も必要  
不可欠と考える。危険箇所  
の改善等を主とし、今後の課題  
として位置づけていきたい。

**答弁** 18年12月末現在の特定  
高齢者は634人で、このうち  
介護予防事業利用者は36人、  
5・7%の利用となっている。  
**地域包括支援センター**  
の活動状況と課題は。

### スポーツ振興と管理委託 組織変更

無所属 大庭 隆一 議員

#### スポーツ振興

**質問** 総合計画で、市民のス  
ポーツ施設利用回数の増加策  
を講じるとあるが、施設の間  
題をどのように考え、  
市民スポーツの振興を  
図るのが。

**答弁** スポーツ振興は、  
スポーツを通じた健



活・体力づくりによる明るく  
活力あるまちづくりを目指す  
もので、施設を順次整備して  
いる。今後は、現在ある施設  
の有効活用や自然を通してス  
ポーツに親しめる環境  
づくりも推進したい。  
**質問** 施設管理委託  
により利用方法等が  
不便にならないか。

**答弁** 介護  
予防プラン  
の作成が業  
務の多くを  
占めてい  
る。困難事  
例の相談が  
ふえてお  
り、職員の  
スキルアップ、司法書士など  
の専門職種との連携が一層必  
要となってきた。



**質問** 高齢者虐待の課題は。  
**答弁** 緊急性等の判断をする  
ためのマニュアルづくりと関  
係機関との連携強化が必要で、  
19年度に高齢者虐待防止ネッ  
トワーク会議を設置する。

**答弁** 1月からインターネットでの申し込みが可能になったが、地域にある体育施設の利用には、特に配慮している。

**質問** 大手業者による低額の受託は、一般市民の利用制限等が心配される。受託業者への監視と指導は考えているか。  
**答弁** 指定管理者は、広く民間から募集するが、単にコスト削減ではなく、事業計画書等を総合的に判断し決定する。利用制限は、業務の基準を定め、使用料は条例の額を超えないことはない。常に必要な監視と指導を行い、利用者に喜ばれる施設運営を目指したい。

組織変更

**質問** 県では、19年度から縦割りの弊害は正などをねらいとした組織変更がされるが、市の対応は。また、支所縮小への対応は。  
**答弁** 市では、業務総点検プロジェクト等の結果を受け本庁組織の見直しの検討をしたいと考えるが、市民が利用しやすい組織となるよう、県の組織改革等も参考にしたい。支所は、地域に密着した業務を想定し、職員研修や業務のマニュアル化などの体制整備や複数業務を助け合える組織体制の検討に努めたい。

農業政策／新エネルギー活用  
福田漁港の利活用

日本共産党 高梨俊弘 議員

農業

**質問** 国は、すべての農家が対象の農業政策を大転換し、多数の中小零細な農家や産地を政策対象から排除した。国の農政改革に対する見解は。  
**答弁** 農地は担い手を中心に管理していく方向であり、より一層の担い手の育成や確保を行う施策の充実が、時代に即したものと認識する。しか

し、数少ない担い手だけでは限界があり、中小規模の兼業農家も存在してこそ農地が保全されると考える。  
**質問** 地域農業の担い手育成対策、新規就農者、定年帰農者等の支援策は。  
**答弁** 育成対策では、借り入れに係る利子助成等を行っている。新規就農支援では、経営相談等を推進していく。

**質問** 食農教育や消費者との交流を深める農業体験型農園の検討は。  
**答弁** 先進事例等を調査研究していきたい。

新エネルギー

**質問** 新エネルギーの導入目標と支援策は。  
**答弁** 市内での導入率等の把握は困難であり、目標数値等は定めていない。支援策は、住宅用太陽光発電システムの導入に対し、19年度から補助金制度の創設を予定している。

**質問** 風力発電施設設置ガイドラインを制定する考えは。  
**答弁** 国で策定を進めている内容を踏まえ検討したい。

福田漁港

**質問** 漁港整備の現状と課題、観光資源としての利活用は。また、漁港へのアクセス道路等の整備に対する考えは。  
**答弁** 現在、交流広場等が建設されており、漁港まつりなどを盛り上げる事業に取り組むたい。道路整備は、積極的に県に働きかけていく。

**質問** 視覚障害者の安全のため、携帯用発信機による遠隔操作ができる音響式信号機設置を要望する考えは。  
**答弁** 視覚障害者の意見を伺った上で必要性を検討し、県へ要望していきたい。

**質問** 教育再生会議第一次報告では、いじめ等の禁止の校

**答弁** 1月から市ホームページと県のメール相談をリンクさせている。本市のメール相談は、前向きに検討したい。



ぶくで漁港まつり



開票リハ一サル

市職員の負担軽減  
安全・安心なまち／いじめ問題

公明党 鈴木喜文 議員

職員負担

**質問** 県議会議員選挙等の開票作業における時間短縮の取り組み状況は。  
**答弁** 票が流れるラインの見直し、従事者の作業着や運動靴の着用等、本腰を入れて時間短縮に努力したい。

則への明示、出席停止制度の活用、体罰の範囲の見直しが示された。本市の対応は。  
**答弁** 校則への明示は今後の動向を見守り対応し、出席停止制度は十分な教育的配慮のもと運用したい。体罰の範囲は教師に周知した。教師に対し今後とも指導していきたい。

**質問** 臨時・嘱託職員からの駐車料金徴収を見直す考えは。  
**答弁** 受益者負担の考え方や一定の通勤手当を支給していることから、駐車料金の引き下げや廃止をする考えはない。

**質問** 問題行動を起こす児童生徒に対する指導についての国の通知には、いじめ等の対応基準を明確化し公表するよう努めるとある。具体的にどう明確化・公表するのか。  
**答弁** 18年度に校長会等で取り上げてきたこともあり、各学校で対応が進められている。

安全・安心

**質問** 視覚障害者の安全のため、携帯用発信機による遠隔操作ができる音響式信号機設置を要望する考えは。  
**答弁** 視覚障害者の意見を伺った上で必要性を検討し、県へ要望していきたい。

# 今後の財政運営 医療課題

無所属 田之上 康成 議員

## 財政運営

**質問** 新豊岡総合センターの建設は、ほとんど議論されていない中で基本計画策定が提案されている。市全体の構想を先に議論すべきではないか。

**答弁** 19年度は新市における施設全体の位置づけや、各種施設の統廃合を含めた必要性、再整備のあり方について、旧豊岡村で策定した構想を含め検討したい。総合計画等と整合を取りながら進めていく。



豊岡総合センター

## 医療

**質問** 市立総合病院への地域周産期母子医療センター開設に当たり、医師、看護師の慢性的な不足の中で、必要な人材確保ができるのか。

**質問** 市立総合病院への地域周産期母子医療センター開設に当たり、医師、看護師の慢性的な不足の中で、必要な人材確保ができるのか。

**答弁** 現状のままでは、これ以上の医師等の確保はままならない。センター化をし、設備、環境を整えることにより初めて確保が可能になると認識する。関連大学等への積極的な働きかけに努力したい。

**質問** 市南部地域への徳洲会病院進出の話し合いの現状は。この機会を逃さず、諸課題の解決に向け本格的な行動を開始すべきではないか。

**答弁** 相手方に具体的計画書の提出を依頼している。タイミングもあるが市民ニーズを最優先し、誠心誠意努力していきたい。

**質問** 市立総合病院への地域周産期母子医療センター開設に当たり、医師、看護師の慢性的な不足の中で、必要な人材確保ができるのか。

# 市長の政治姿勢 市民の暮らしを守る方策／道路整備

日本共産党 根津 康広 議員

## 政治姿勢

**質問** 特別職の退職金制度を見直す考えは。

**答弁** 特別職報酬等審議会など専門的な立場からの意見を聞き、減額を視野に入れて見直しを行う。

**質問** 市職員の退職金制度を見直す考えは。

**答弁** 国の改正を受け、18年度に制度改正を行った。今後も基本的には

**質問** ワーキングプアと呼ばれる働く貧困層など、社会的格差の新たな広がりという深刻な問題についての認識は。

**答弁** 労働制度の根幹にかかわる問題であり、国では社会全体の問題として取り組みを強化している。本市も国・県が行う若者の職業教育訓練事業やヤングジョブステーション

**質問** 市長交際費や旅費等をホームページで公開すべきと考えるがどうか。

**答弁** 交際費は、19年度の早い時期に準備が完了しだい公表したい。旅費は、条例等に

基づき執行され基準が明確なため、公表は考えていない。暮らしを守る

## 道路

## 新設事業の現状と課題は。

**質問** 多重債務の解消に行政が乗り出すことは、生活保護や税金の滞納解消など未然の予防につながるかと考える。市に多重債務者の相談窓口を設置し、早期発見、救済を。



消費生活センター

**答弁** 17年度の概略設計で軟弱地盤等の課題が上げられた。18年度に地盤等を調査し、軟弱地盤が確認されたが、安全性の面で結論が得られていない。今後、経済性等総合的に判断し、ルートを検討したい。

# 子育て支援の充実を 利用しやすい市立総合病院に

日本共産党 稲垣 あや子 議員

## 子育て

**質問** 妊婦健康診査の助成を、拡大すべきと考えるがどうか。

**答弁** 拡大はさらなる財政負担が必要となる。近隣の状況を見ながら検討していきたい。

**質問** 幼稚園、保育園の正規職員の増員を。

**答弁** 策定中の幼稚園振興計画等を踏まえ、採用増は慎重に検討したい。幼稚園振興計画において園の統



幼稚園

**質問** 幼稚園振興計画策定懇話会では、現在の公立幼稚園23園、公立保育所12園の計35園を、公立幼稚園5園、公立総合施設9園の計14園に

合再配置を進めることで、正規職員の比率が高まると考えている。

**質問** 幼稚園など、幼稚園と保育園の統廃合の計画は。

**答弁** 幼稚園振興計画策定懇話会では、現在の公立幼稚園23園、公立保育所12園の計35園を、公立幼稚園5園、公立総合施設9園の計14園に

**発達障害**

**質問** 特別支援教育の推進には、特別支援教育コーディネーター研修や管理職の理解等が重要と考えるがどうか。

**答弁** 校長が指名した教職員が、コーディネーターとして、外部機関との連絡調整や担任への支援等を行っている。研修は、これまでも県や市独自で行っており、19年度は学校でも独自に本格実施していく。

**質問** 市立総合病院に発達専門外来の創設を。

**答弁** 現在、小児神経外来の名称で毎月1回、非常勤医師

再配置することが検討されている。今後答申される内容を重要な判断材料の一つとし、具体的な計画を作成していきたい。

**質問** 就学援助制度の活用を。

**答弁** 制度周知のため、広報紙やチラシ等で情報提供している。制度がさらに理解されていくよう努力したい。

### 発達障害/多胎児支援 多文化共生

**市立病院**

**質問** 竜洋地区から市立総合病院へ直通バスの運行を。

**答弁** 現段階では直通バスは考えていないが、竜洋地区は病院への乗り継ぎ可能な新しい路線の必要性があると認識する。公共交通計画策定の中で、将来計画を検討していく。

**質問** 市立総合病院のリハビリテーションの充実策と他病院との連携は。

**答弁** 現在、浜松北病院、浜松市リハビリテーション病院、協立十全病院、北斗わかば病院、公立森町病院、豊田えいせい病院、磐田すずかけ病院、磐南中央病院の8病院と地域連携バスにより連携している。今後とも充実に心がけたい。

**発達障害**

が発達のおくれなどの診療を行っているが、充実する方策があるか検討したい。

**多胎児支援**

**質問** 多胎児向け母親教室を創設する考えは。

**答弁** 創設の考えはないが、多胎児の育児サークルなどの情報提供を行っていくたい。

**質問** 多胎児を持つ母親に対し、子育て支援相談員派遣事業の優先や延長の考えは。

**答弁** 多胎児を含め、支援が必要な家庭には積極的に訪問しており、延長は個々の状況



**外国人の子供の教育を、今後どう推進していくのか。**

**答弁** 公立学校に加配教員や相談員等を配置し、日本語のわからない子供への環境整備に努めている。19年度は日本語指導員の人数をふやし、充実させていく。

**質問** 多文化交流センターを今後どう推進していくのか。

**答弁** 支援を必要としている場所にスタッフが向き、活動する形で、全市に拡充していきたい。

を見て対応している。多胎児を持つ母親の育児の大変さは理解できるので、状況を考慮し対応したい。

**多文化共生**

### 本会議・委員会を傍聴してみませんか

市政の様子を知るには、何といても議会を傍聴することが一番です。あなたが貴重な一票を投じた議員の発言や活動を直接ご覧になってみてはいかがでしょうか。

傍聴を希望する方は、傍聴したい本会議または常任委員会等の当日、受付(本庁舎5階議会事務局内)で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取ってから、本庁舎6階の議場または委員会室にお入りください。団体の場合は、代表の方が手続きをしていただければ結構です。

### 政治家の寄附等は禁止されています

政治家(候補者・候補者となろうとする者・現に公職にある者)は、公職選挙法により選挙区内の人に対して寄附(政党や親族に対するものは除く)をしたり、あいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出したりすることは禁止されています。

したがって、政治家は、選挙区内の人に対して、御仏前、祭りの祝儀などを出すことはできませんので、ご理解をお願いいたします。

### 特別委員会活動報告

- 市議会では、3つの特別委員会を設置し活動しています。
- 行財政改革特別委員会
    - (1)第13回(平成19年1月31日)
      - ・行財政改革進行管理委員会との意見交換
    - (2)第14回(平成19年2月19日)
      - ・行財政改革進行管理委員会との意見交換の感想 ほか
    - (3)第15回(平成19年2月27日)
      - ・行革アンケート(案)について
    - (4)第16回(平成19年3月19日)
      - ・提言書(案)について
  - ごみ処理施設特別委員会
    - (1)第11回(平成19年1月25日)
      - ・視察研修(静岡市)
    - (2)第12回(平成19年3月20日)
      - ・新ごみ処理施設事業の経過報告 ほか
  - 医療問題特別委員会
    - (1)第8回(平成19年1月25、26日)
      - ・視察研修(千葉県旭市、千葉県)
    - (2)第9回(平成19年2月13日)
      - ・南部救急医療機関整備検討委員会について
      - ・南部救急医療機関に関する市長との意見交換 ほか
    - (3)第10回(平成19年3月20日)
      - ・中間報告について
    - (4)第11回(平成19年3月28日)
      - ・中間報告の最終確認について ほか

## 審議結果一覧表

### 全会一致により可決・同意された議案

- (1) 18年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
- (2) " 駐車場事業特別会計補正予算(第1号)
- (3) 19年度磐田市外1組合公平委員会特別会計予算
- (4) " 土地取得事業特別会計予算
- (5) " 農業集落排水事業特別会計予算
- (6) " 公共下水道事業特別会計予算
- (7) " 駐車場事業特別会計予算
- (8) " 広瀬財産区特別会計予算
- (9) " 岩室財産区特別会計予算
- (10) " 虫生財産区特別会計予算
- (11) " 万瀬財産区特別会計予算
- (12) " 水道事業会計予算
- (13) " 病院事業会計予算
- (14) 副市長定数条例の制定
- (15) 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
- (16) 職員定数条例の一部を改正する条例の制定
- (17) 職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定
- (18) 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- (19) 市長職務執行者の給与及び旅費に関する条例を廃止する条例の制定
- (20) 男女共同参画センター条例の制定
- (21) 体育施設に関する条例の一部を改正する条例の制定
- (22) 共葬墓地条例の一部を改正する条例の制定
- (23) 竜洋長寿の家条例の一部を改正する条例の制定
- (24) 放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例の制定
- (25) 国民宿舍事業に地方公営企業法の財務規定等を適用する条例等を廃止する条例の制定
- (26) 手数料条例の一部を改正する条例の制定
- (27) 指定金融機関の指定
- (28) 中遠広域事務組合規約の変更
- (29) 養護老人ホームとよおか管理組合規約の変更
- (30) 中東遠看護専門学校組合規約の変更
- (31) 太田川原野谷川治水防組組合規約の変更
- (32) 浅羽地域治水防除施設組合規約の変更
- (33) 市道の路線廃止

- (34) 市道の路線認定
- (35) 教育委員会の委員任命の同意
- (36) 人権擁護委員の候補者推薦の意見
- (37) 市議会会議規則の一部を改正する規則の制定
- (38) 市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定
- (39) 療養病床の廃止・削減計画に関する意見書
- (40) 「障害者自立支援法」の改善を求める意見書

### 賛成多数により可決された議案

- (1) 18年度一般会計補正予算(第3号)
- (2) " 国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
- (3) " 介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
- (4) 19年度国民健康保険事業特別会計予算
- (5) " 老人保健特別会計予算
- (6) " 介護保険事業特別会計予算
- (7) 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

これら賛成多数により可決された議案は、すべて討論が行われ、表決結果はいずれも賛成30(公・無)、反対3(共)でした。

### 修正議決された議案

- (1) 19年度一般会計予算  
19年度一般会計予算に対する修正案  
修正部分を除く原案
- (2) 駐車場条例の一部を改正する条例の制定  
委員会修正案  
修正部分を除く原案

これら修正議決された議案は、すべて討論が行われ、表決結果は次のとおりでした。

- .....賛成29(公・無)、反対4(共・無)
- .....賛成30(公・無)、反対3(共)
- .....全会一致

### そのほか本会議で議題となった案件

- (1) 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- (2) 市議会議員の派遣

### 本会議の様子を放映しています

市役所本庁舎及び各支所の1階ホールで本会議の様子をテレビ放映しています。

議場まで来ることができない方は、こちらをご覧ください。

### 議長交際費をホームページ等で公開

5月18日から、4月分の議長交際費を磐田市議会ホームページに掲載するほか、議会事務局において閲覧ができます。内容は、支出月日、支出区分、支出金額、支出内容で、各月の支出分を、翌月20日までに公開する予定です。

磐田市議会ホームページアクセス方法

<http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>  
(磐田市ホームページ)

「市議会情報」をクリック

### 5月臨時会の予定

5月17日(24日)8日間

日程は変更する場合がありますので、事前に議会事務局(電話0538 37 4822)までお問い合わせください。

- |       |                  |
|-------|------------------|
| 5月17日 | 本会議(議案の上程、説明・質疑) |
| 18日   | 常任委員会(審査予備日)     |
| 24日   | 本会議(議案の採決等)      |
- いずれも午前10時から